

宗貞盛 武將。対馬守護。朝鮮との修交関係に努力、文引制度を導入し、癸亥約条を結んで朝鮮交易権を独占した。

そうさだもり

・ ・ ・ ・ ・ 1385 = この頃生まれる。父は宗貞茂。

南北朝合一・1392 = 7歳 :

義満太政大臣1394 = 9歳 :

・ ・ ・ ・ ・ 1403 = 18歳 :

足利義満没・1408 = 23歳 :

・ ・ ・ ・ ・ 1412 = 27歳 :

・ ・ ・ ・ ・ 1418 = 33歳 : 父の封を継いで対馬島守護に就任。

応永の外寇・1419 = 34歳 : *いわゆる応永の外寇を体験し、その後は朝鮮との修交関係の維持に努力。

・ ・ ・ ・ ・ 1421 = 36歳 :

義教鑑引將軍1428 = 43歳 :

尚氏王統確立1430 = 45歳 :

この間、大内氏に反抗していた主家の少弐氏を援助して奮闘するも利あらず、

・ ・ ・ ・ ・ 1433 = 48歳 : 少弐嘉頼が対馬に逃亡、筑前・肥前に有した宗氏の所領も奪われるなど多くの犠牲をしいられるなか、

・ ・ ・ ・ ・ 1435 = 50歳 : *日本からのすべての使船に対馬島主の文引を携行することを義務づけ、

永享の乱終・1439 = 54歳 :

嘉吉の乱・1441 = 56歳 : 少弐嘉頼が死去。孤革島釣禁約によって日本人が朝鮮近海に出漁できる権利を獲得、

対馬嘉吉条約1443 = 58歳 : *ついで癸亥約条が成立し、宗氏は毎年、歳遣船50隻を朝鮮に派遣できるようになった。こうした朝鮮通交の諸權益を独占的に得ることによって、島内の支配をも確立して行き、

・ ・ ・ ・ ・ 1448 = 63歳 :

・ ・ ・ ・ ・ 1452 = 67歳 : 没した。